

27. 眼科

眼科部長 中間崇仁

2024年も引き続き常勤医5名体制での診療でしたが、外来処置室を手術可能な環境に整え、4月から外来手術室での日帰り白内障手術を新たに開始しました。これにより、日帰り白内障手術に関しては待機期間が大幅に改善されました。また、並列での手術が可能となり、硝子体手術や緑内障手術も前年に比べて件数を増加することが出来ました。その一方で、入院での白内障手術に関しては、待機期間の短縮は未だ達成出来ておらず、引き続き大きな課題と考えております。網膜剥離などの眼科救急疾患に関しては、年々対応件数が増えておりますが、ほとんどの症例で迅速な対応を継続することが出来ました。

外来診療に関しては、待ち時間や待合スペースの問題が改善出来ておらず、初診を予約制に移行することを今後予定しております。関連する方々にご負担を強いる可能性もありますが、筑豊地区の眼科診療レベルを高めるために策を講じていく所存です。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

入院患者疾患別内訳（2024年）

病名	総数	急患	性別		年齢 (平均)	在科日数 (平均)
			男	女		
白内障	283	0	107	176	76.3	3.2
網脈絡膜疾患	177	69	114	63	70.8	5.1
緑内障疾患	142	9	56	86	75.7	6
硝子体疾患	26	4	18	8	68.1	6.4
眼内レンズトラブル	21	0	10	11	77	6.3
眼窩・眼瞼障害	21	0	10	11	71.1	4.7
水晶体疾患	4	0	2	2	74	6.3
外傷性疾患	2	2	1	1	74	9
視神経炎	2	1	0	2	60	21.5
角膜疾患	1	1	0	1	95	8
翼状片	1	0	0	1	86	2
処置後障害	1	1	1	0	79	7
その他	16	4	3	13	57.5	14.2
総計	697	91	322	375	71.5	5.1

手術室での総手術件数 [1192件]

手術（内訳）	件数
水晶体再建術	755
緑内障手術	145
硝子体手術（網膜剥離）	252 (81)
その他	40

（重複を含む）